

KiKiの広場

2017年 7月 1日

cafe NO.81
KiKi



台風の多い季節がやってきました。今年の台風1号は4月下旬で、2号は6月初旬。それぞれのアジア名は、「マイファー（すもも）」と「マールボック（鳥の名前）」。そして、6月末から7月にかけて発生した台風3号、その名も「ナンマドル」。ポンペイ島にある遺跡から命名されたとのこと。台風は複数発生する場合がありますので、混同を避ける為名前をつけるそうです。由来はカッコいいですが、さっそく小学校は休校になるなど、日常生活に支障をきたしています。どうかこの夏は、恵みの雨として、優しく穏やかに降りますように！！

7月の予定

| | |
|-----|--------|
| 休館日 | 11日(火) |
| 定休日 | 毎土・日曜日 |



「今月のケーキ」・・・「シトラスピーチのカスタード」350円

生地の上にカスタードを重ね、白桃、ピンクグレープフルーツ、オレンジを乗せました。柑橘系（シトラス）と白桃（ピーチ）とカスタードが織りなす、スイートでフルーティなケーキです。

期間限定！6月～8月 マンゴーココナッツケーキ・・・350円

マンゴーの黄色とココナッツの白が涼しい色合いのケーキです。夏らしく中心とトップにマンゴーをあしらひ、やさしい甘みとなめらかな口どけのココナッツクリームが特徴的なケーキです。



今月のお気に入り・・・「夏を思いっきり楽しもう！！」

～「山猫たんけん隊」「ぶしゅ～」「きんぎょのおまつり」「なつはひるね」「おひさまみたいに」「たなぼたおかし」 などなど～



「山猫たんけん隊」は、5人の小学生が沖縄の無人島で自分たちだけでキャンプをするお話です。目的は天然記念物の西表山猫に会うこと。自分たちで食料を調達したり、調理をしたり、夜の探検に出かけたりと、夏のワクワクがいっぱい詰まっています。ついに出会えた山猫の美しい姿にも感動です。「ぶしゅ～」は、浮き輪の空気を抜く音ですが、浮き輪だけでなく、あり得ないものまで次々とぶしゅ

～っと空気が抜けていきます。いったいどこまで抜けていくんだろうって感じで、最後はびっくりです。



今月の本棚・・・「空と雲に関する絵本」

～「あしたのてんきははれ？くもり？あめ？」「空の絵本」「雲をみようよ」「おーい、雲よ」「世界一空が美しい大陸」 など～



「あしたのてんきははれ？くもり？あめ？」は、空の色や雲の様子を見て翌日のお天気を教えてくれる本です。夕焼けや朝露は晴れとは知っていましたが、朝焼けは雨、星が瞬くと風など、知らないことがたくさんありました。自分で天気予報ができるのが楽しくて、夜の空も見上げたくなります。違う見方で空に惹き込まれるのが「空の絵本」です。文は福島出身の詩人長田弘さん、絵は山形出身の荒井良二さん。この本は

2011年、震災後に出版されました。2015年に75歳で亡くなった長田さんのメッセージです。

「ぼつん。一滴、雨つぶが落ちてきてはじまるこの絵本を、そんなありふれた奇跡、何でもないミラクルを伝える、かけがえのない一日の絵本としてみんなに手渡すことができたらうれしいです。」



ほっとフレイク

胡蝶蘭その4



に蕾が付き、先日なんと花が咲きました。を感じました。またすぐにあきらめず、教えられました。子育てと一緒にですね。

1月には茎のみだったあの胡蝶蘭の続編、現在の姿です。結局25個の花が咲き、2つ枯れましたが、今なお残りの23個は生き生きと咲いています。また、胡蝶蘭の後釜にデンドロビュームが置かれたのですが、白い鉢と赤い鉢と立て続けに全ての花が落ち、今度は茎と葉だけの姿になってしまいました（やれやれ）。この2つの鉢もイベントホールに置いて様子を見ていました。すると新しい茎がどんどん伸びてきて、そのうちそれぞれ



改めて自然の生命力のすごさじっと待つことの大切さも、（待つって難しい～）

